

一般財団法人地球産業文化研究所

公 募 広 告

26 地研 EA3 第 05081 号

平成 26 年 5 月 16 日

2015 年ミラノ国際博覧会における愛・地球博成果継承発展事業の企画募集 について

一般財団法人地球産業文化研究所（以下「当財団」）は、「自然の叡智」をテーマに開催された 2005 年日本国際博覧会（以下「愛・地球博」）の基本理念を継承、発展させるために、これまで 2008 年サラゴサ万博、2010 年上海万博及び 2012 年麗水万博で開催された各国際博覧会での協力をはじめとした各種の事業を実施して参りました。

来る 2015 年（平成 27 年）5 月 1 日から 10 月 31 日までの 6 ヶ月間、ミラノ（イタリア）において、ミラノ国際博覧会（ミラノ万博）が開催されます。当財団は、会期中に予定されている Japan Day 及び会期中のいずれかの期間において、「愛・地球博からミラノ万博へ」をテーマとして、それぞれの国際博覧会の理念のつながりを重視した事業を行うことを考えています。

つきましては、下記のとおり、「2015 年ミラノ国際博覧会における愛・地球博成果継承発展事業」の企画を公募しますので、お知らせいたします。

記

1. 提案いただく事業内容

ご提案いただく内容は、次の要件を満たすものとします。但し、その形態は、行催事、シンポジウム、セミナー等が考えられますが、特に制限を設けません。

また、日本館イベント広場での事業も予定していますので、ご提案があればお願いいたします。

- (1) 愛・地球博の基本理念を継承し発展させるための事業であって、且つミラノ万博会期中の会場内（日本館イベント広場を含む）又は適切な会場外で実施することが相応しい事業であること。
- (2) ミラノ万博のテーマである地球規模の「食」に関する課題の提示及びその解決に向けた方向性の提示や模索に資するものであり、且つ、それに続く 2017 年アスタナ万博、2020 年ドバイ万博のような今後の国際博覧会の価値を高め、その発展につながるものであること。
- (3) 行催事にあっては、愛・地球博の意義を十分に喚起させながら、会場に集まった参加者が一体となって楽しむことができる事業であること。

- (4) シンポジウム、セミナー等にあつては、そのテーマが愛・地球博の基本理念を継承、発展させ、地球的規模の問題解決に貢献する事業であること。
- (5) 上記(3)(4)の事業は、日本館イベント広場で開催することも予定しています。
但し、当財団は JETRO に対し本イベント広場の使用を申し込んでいますが、現時点では、その使用時期等は未定です。今後の状況については、JETRO のホームページ又は当財団にお問い合わせ下さい。
- (6) 原則として、実施予算が 1 事業当たり、概ね 1,000 万円から 3,000 万円を超えない事業であること。

2. 提案者の要件

愛・地球博、サラゴザ万博、上海万博及び麗水万博又は関連行事の実施実績ないし当財団が実施した理念継承事業での実績があり、当財団と協力しながら、提案した事業を円滑にできる者とします。

3. 提案の方法

(1) 提案書の記載事項

次の事項を A4 サイズの用紙に 20 枚程度に記載して、「2015 年ミラノ国際博覧会における愛・地球博成果継承発展事業企画提案書」を作成して下さい。形式は任意です。

- ① 提案者の組織名及び構成する組織名
- ② 提案者の代表者名
- ③ 担当者名、連絡先住所、電話番号及び e-mail アドレス
- ④ 事業の主眼

※ 上記 1(2)又は(3)の要件を満たす理由をできるだけ詳細に説明するかたちでまとめて下さい。

- ⑤ 実施時期（予定でも差し支えありません。）
- ⑥ 実施場所（予定でも差し支えありません。）
- ⑦ 実施方法

複数の事業を実施しようとするときは、それぞれの事業毎に記載願います。

例えば、行催事の開催が事業となるときは、単独開催か共催かの別、出し物のテーマ、主な出演者、対象者、参加予定人数、一般参加の可否、入場料徴収の有無、開催会場、日時、事務局の体制、進行予定等について、具体的に記入願います。

また、セミナー、シンポジウムの開催が事業となるときも、単独開催か共催かの別、テーマ、講師、対象者、参加予定人数、一般参加の可否、入場料徴収の有無、開催会場、日時、事務局の体制、配布資料の作成、進行予定等について、具体的に記入願います。

- ⑧ 事業予算案
- ⑨ 愛・地球博及びそれに続く万博又はその関連事業の実績

(2) 提案書の提出期限

平成 26 年 6 月 16 日（月）17 時必着

(3) 提案書の提出先及び公募に関する問い合わせ

〒103-0015

東京都中央区日本橋箱崎町 41 番 12 号 KDX 箱崎ビル 6 階

一般財団法人地球産業文化研究所（担当：横澤、嶋田）

電話番号： 03-3663-2500

e-mail： yokozawa@gispri.or.jp

4. 採択可否の通知

提出された提案書は、原則として、当財団において審査し採択の可否を提案書の提出者に通知します。

5. その他

(1) 応募書類は返却しません。

(2) 応募書類の作成費用は、採択の可否に関わらず、支給されません。

(3) 提案内容の説明のために、当財団のある東京事務所に往訪する交通費は、自己負担となります。

(4) 提案書の内容が採択された場合には、原則として、その著作権は当財団に帰属します。

(5) 必要に応じ、当財団は、応募者に対しヒアリングを実施することがあります。

以上